

令和2年度第12回(第214回)隠岐の島町教育委員会会議録

1. 開催日時 令和3年2月26日午前9時30分
2. 開催場所 隠岐の島町役場 2階 201会議室
3. 出席委員 教育長 野津 浩一
教育委員 野津 幸恵
教育委員 山下 豊範
教育委員 常 角 敏
教育委員 谷田 一子
4. 欠席委員 なし
5. その他の出席者 総務学校教育課長 吉田 隆
社会教育課長 野津 千秋
中央公民館長 金坂 賢一
総務学校教育課長補佐 中村 恒一
6. 開会宣言 事務局職員が出席者及び資料の確認をした後、教育長は開会を宣言した。
7. 教育長報告要旨 教育長は前回の教育委員会の会議から本日までの主な事項を報告した。
－報告要旨－
 - 2月13日、教育魅力化事業として「つながらあや」を開催した。高校生と一般の方が対話することで人生の色々な経験をお互いに話したりするなど、高校生の将来に参考となるように大人との対話を行った。当日は、隠岐高校が試験期間中で参加はできなかったが、水産高校と養護学校の生徒10名に参加していただき、大人の方が非常に真剣に話をしていたと感じた。非常によい催しで今後、中学生にもこの事業を広げていけたらと思った。
 - 2月18日、学校保健連絡協議会研修会が開催された。今回、五箇小中学校の養護教諭の口の研究ということで研究発表であった。五箇小学校1年生へのアンケートで、歯磨きが習慣となっておりびっくりした。歯科医師などからのご協力もあり、指導もしっかりといただいていると感じた。
8. 議 事
【議第1号】 令和2年度隠岐の島町一般会計補正予算(第10号)について
 - 議第1号の「令和2年度隠岐の島町一般会計補正予算(第10号)について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。－説明要旨－
(総務学校教育課長、社会教育課長) 3月議会定例会に提案する補正予算である。それぞれの補正予算について、説明を行った。

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症の影響による減額が主なものである。

中学校費の中学校空調設備整備事業の補正については、今年度特別教室の空調整備を計画していた。当初より町内の発注工事の関係で10月から施工の予定としていたが、8月の豪雨災害により、町内の電気工事、管工事の事業所の作業員が不足している。このため、小学校については発注できたが、特別教室数の多い中学校については、今年度3月末までの工事が難しくなり、工事を延期することとなった。補助金等の財源の関係で繰越もできないため、3月で減額するものであり、中学校の生徒、保護者をはじめ学校関係者の皆様にお詫び申し上げたい。

－ 質疑応答 －

(常角教育委員) 魅力ある学校づくり事業の修学旅行引率費補助金について、県費負担職員には、県の旅費が出ていると思うが。

(野津教育委員) 旅費以外のものにあたっているのではないか。施設への入館料などにあてていたことを記憶している。

(総務学校教育課長) 確認して回答したい。

確認した結果、旅費以外の保険料や観光に係る費用について基金を財源として負担している。

(野津教育委員) 一般管理運営事業の磯小学校特別支援教室の間仕切りについて、臨時の設置としているが。

(総務学校教育課長) 1年生で入ってくる児童に対応するもので、トイレが近いことや手洗いが設置してあることから条件にあった現校長室を利用することになった。6年間必要となる。

－ 審議結果 －

○ 審議の後、全員の挙手により議第1号について原案のとおり議決した。

【議第2号】 令和3年度隠岐の島町一般会計当初予算について

○ 議第2号の「令和3年度隠岐の島町一般会計当初予算について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－ 説明要旨 －

(総務学校教育課長、社会教育課長、中央公民館長) 当初予算説明資料及び議案資料により、それぞれが担当する令和3年度当初予算について説明をおこなった。

－ 質疑応答 －

(常角教育委員) 事務局運営事務の小中学校規模適正化検討委員会費用について、五箇、都万の小中併設校などが上がっていたと思う。費用も掛かるが現状の見直しはどうか。

(総務学校教育課長) 計画策定時に10年間は統廃合しないこととし、5年を目途に見直しをすることとなっていた。常角委員の言われた五箇、都万小中学校については、メリット、デメリットそれぞれあると思うので委員会を開催し議論を深めていきたい。

(教育長) 五箇、都万の小中一貫校のこと、また、中学校の部活動での校区外が多くなっているなど、これもあわせてどう整理していくべきか大きな課題であり、議論が必要であると考えている。

(常角教育委員) 教育指導事業のGIGAスクールサポーター業務委託料について、単年だけか毎年必要となるのか。また、一人の方が11校を巡回するのか。

(総務学校教育課長) まだ長期的な計画は定まっていないが、毎年必要となってくると思う。それと可能であればすぐ動ける島内業者に委託したい。今後意見を聴きながら決めていきたい。

(常角教育委員) 高校魅力化事業の新規事業で隠岐養護学校にコーディネーター1名となっている

が、配属する方は決まっているのか。

(総務学校教育課長) 先日、応募のあった大阪の女性の方とのリモート面接を行った。予定どおり4月から働いてもらうこととしている。

(山下教育委員) 各学校の一般管理運営事業に軽微修繕費があがっているが、これ以外にも各学校から色々と要望等が出されていると思うがどのような対応を考えているのか。

(総務学校教育課長) 一般管理運営事業の方で大きな修繕は計上している。突発的な修繕が出れば補正等で対応したい。

(山下教育委員) GIGAスクールや空調整備が進むとそこで修繕が発生したときに使われてしまうことが心配される。その他、遊具や鉄棒などの修繕も同時進行でお願いしたい。

(総務学校教育課長) 当初予算の査定は、非常に厳しいものであったが、必要なものがあれば補正対応するなどし、取り組んでいきたい。

(野津教育委員) 教育指導事業、教育振興事業のIT関連の予算について、毎年かかってくるのか。それから今回、GIGAスクール構想でタブレットを整備し、これまでもパソコンを整備してきているが、それぞれどう活用するのか。

(総務学校教育課長) 教育指導事業のPC有害サイトフィルタリングソフト更新料については、今あるパソコンと整備するタブレットについて使用するもので毎年かかってくる。教育振興事業の新規の3事業については、資料にもあるが学習系ネットワーク回線費用と授業目的公衆送信補償金は毎年かかるものである。

次の質問については、パソコンでないとできないこともある。一人一端末といいながら令和4年までは整備されないが、うまく組み合わせながら使っていくこととなる。整備計画にどのように活用していくかを盛り込んでいるので完成したらお示したい。

(常角教育委員) 五箇小学校研究指定事業の幼小連携事業は、いつから行われていてどのような事業でどれくらい進展しているのか。

(総務学校教育課長) 令和2年度に県の指定を受けて、6月補正予算で対応している。2ヶ年事業で令和2～3年度で取り組んでいる。五箇小学校がモデル校となり、ごか保育園と連携し、モデル事業を展開している。

(谷田教育委員) 結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業のコミュニティスクール導入事業の具体的な中身は。

(社会教育課長) 地域、PTAと一緒に学校運営に関わるという組織をつくらうとするもの。五箇、都万については、すでに地域も巻き込んだ学校運営がある程度できているので、これらの組織をもう少し発展させたり、また、小中学校で一緒になって一つの組織をつくったりということも考えられる。今年度行ったアンケートを踏まえ、進めていきたい。

(常角教育委員) 会計年度任用職員の予算について、それぞれの事業で予算にあげた1名分の金額が違うのはなぜか。

(中央公民館長) 各課での違いは、通勤手当の額が違うなどが原因である。

(常角教育委員) 文化財保存継承事業の牛突き習俗について、直接予算に関係ないが国の重要文化財化が難しいという状況にあるが、何としても国・県に求めていってほしい。

(教育長) 議会の一般質問でもあった。何とか場面を見つけて、積極的にやっていきたい。

(常角教育委員) 学校給食調理事業のふるさと給食の次にあるその他310円は何か。

(総務学校教育課長) 調理委託事業者分の給食である。

－審議結果－

- 審議の後、全員の挙手により議第2号について原案のとおり議決した。

【議第3号】 隠岐の島町佐々木家住宅設置及び管理条例の一部改正について

- 議第3号「隠岐の島町佐々木家住宅設置及び管理条例の一部改正について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－説明要旨－

(社会教育課長) 佐々木家住宅の入館料が少し高く、払にくいと考えられていたため、払いやすい金額とするものである。同様の施設も調べて金額を決めた。

－質疑応答－

- なし

－審議結果－

- 審議の後、全員の挙手により議第3号について原案のとおり議決した。

【議第4号】 隠岐の島町立学校教職員旧姓使用取扱要綱の制定について

- 議第4号「隠岐の島町立学校教職員旧姓使用取扱要綱の制定について」、事務局職員の説明の後、一括して審議を求めた。

－説明要旨－

(総務学校教育課長) 小学校の教諭で結婚により氏が変わった方から、旧姓使用の申し出があった。以前に同様のことがあったときは県に準じてやっていたが、今回、正式に定めることとした。県や市の要綱を参考に制定する。

－質疑応答－

(山下教育委員) 自分たちが小さいころ、先生の名前が変わることはあった。子どもたちからすればなんで結婚したのに変わらないのか逆に疑問がでるのでは。

(谷田教育委員) 自分は旧姓を使いたかった。名前が変わるのは大変なことである。スムーズなことが現実として沢山あるのでこの制度があることはいいと思う。

(野津教育委員) 1、2月に結婚すると暗黙で年度内はそのままでの名前でといったこともあった。自分が旧姓を使いたいということであれば、色々なところに波及するので、きちんとした手続きが必要であると思う。

(常角教育委員) 通知表、指導要録、個人調査報告書の記名押印など、どうなるのかと思われるものが何点かある。

(総務学校教育課長) 資料にある使用できない書類の一覧に書いていないため、使用できるものと考えられる。

(教育長) 混乱がないよう学校現場と確認して実施する。

－審議結果－

- 審議の後、全員の挙手により議第4号について原案のとおり議決した。

9. そ の 他

【令和2年度第13回教育委員会の開催日時について】

- 令和2年度第13回、3月の教育委員会の会議については、事務局職員の提案に異議がなか

ったため、3月24日水曜日総合教育会議終了後、午前10時30分から隠岐の島町役場会議室で開催することとした。

【議事録の確認について】

○ 令和2年度第10回教育委員会会議録について、委員全員により確認を行った。

10. 閉会宣言 教育長は閉会を宣言した。

11. 閉会日時 令和3年2月26日 午前11時36分

12. 会議録作成者 総務係 中村恒一

署名日 令和3年3月24日

隠岐の島町教育委員会 教育長

野津浩一